

# 2022年秋年末闘争・組織拡大 CTG 建交労道本部闘争速報

2022年11月21日/第8号  
〒060-0909 札幌市東区北9条  
東1丁目北海道労働センター2F  
TEL011-711-7377  
FAX011-711-7388  
e-mail/ctg.hokkaido@gmail.com

## なくせじん肺キャラバン・札幌市要請

2022年なくせじん肺北海道キャラバンのしめくくりの行動として、11月11日に札幌市への要請をおこないました。札幌市からは保健福祉局・環境局・建設局の担当課長などが対応しました。アスベスト調査台帳の整備については「平成17年から調査票を配布しており、令和4年度は3,442枚中3,412枚が回収されている。また平成25年からは『アスベストマップ』を作成しており、胆振東部地震の際にも活用した」ことを明らかにしました。市が2台保有しているアスベストアナライザーは「令和3年度に約70件を調査した」と答えました。

## 遺族補償不支給取り消し求める 形石裁判の第1回口頭弁論開かれる

労災（じん肺）の遺族補償不支給取り消しを求める形石さんの裁判の第1回口頭弁論が11月10日に開かれました。この裁判は建交労北海道本部・労災職業病部会がとりくむもので全国労災職業病部会の支援も要請します。12月19日に弁論準備手続きがおこなわれます。

## 3人に建設アスベスト給付金

今年1月から始まった「建設アスベスト給付金」申請のとりくみを各支部ですすめています。札幌労災支部ではこれまでに労災認定された45人について「情報提供サービス」の利用申し込みなどをすすめてきました。このうち1人（建築・解体作業/びまん性胸膜肥厚）について11月に給付金が振り込まれました。また旭川支部では2人（配管工1人、電工1人/いずれも中皮腫）の遺族に11月までに給付金が振り込まれています。

## 太平洋運輸分会が燃料手当妥結

釧路地域支部太平洋運輸分会は11月12日に燃料手当を妥結しました。今年度の燃料単価は119.74円/ℓで、妥結額は2,250.1ℓ分=269,427円です。昨年と同じく世帯主・準世帯主・単身者に一律支給です。

## リヴィノールシステムで年末一時金の第1次回答

札幌合同支部リヴィノールシステム分会は11月7日に年末一時金の要求書を提出していましたが、11月17日に第1次回答が示されました。回答内容は、正職員1.7か月分、準職員1.24か月分、パートナー職員0.61か月分（いずれも前年同率）、継続雇用職員25,000円、アルバイト職員・週5日以上20,000円、同・5日未満10,000円（いずれも前年同額）です。2年連続で支給されていた「コロナ慰労金」は、決算状況から今回は出せないとしています。

## 函館運送支部が年末一時金要求書を提出

函館運送支部は11月9日に年末一時金の要求書を提出しました。要求は「組合員平均70万円」「誰でも一律30万円以上」です。